

作用素環論特選 表現論特論 (修) 代数学特殊講義 G I (博)

池田 曉志 講師
(城西大学理学部 准教授)

談話会	11月16日(月)16:00～17:00
講義 期間 ・ 題目 ・ 内容	<p>11月17日(火)～11月20日(金) 各日 15:00～18:00</p> <p>安定性条件の空間と周期積分 三角圏の安定性条件はBridgelandにより導入された概念であるが,これは三角圏の中の半安定な対象とそれらの角度や体積を定めるデータであると考えられる. Bridgelandはまた,この安定性条件全体の成す集合に複素構造が入ることを示した.この講義の前半では,三角圏などの基本事項から初めて, Bridgeland安定性条件やそれらの成す空間が複素多様体になることについて解説をする.講義の後半では,安定性条件が対象の角度や体積を与えるという側面と,周期積分が部分多様体の角度や体積を与えるという類似性から,特に深谷圏(のミラー)の安定性条件と周期積分の間に具体的な関係性が得られることについて解説を行う.</p>
備考	<p>※談話会・講義とも、zoomによりライブ配信で行われます。</p> <p>・談話会については、以下で登録して下さい。 http://www.math.tohoku.ac.jp/research/colloquium.html</p> <p>・講義については、ミーティングID等をオンライン授業ポータルサイトで確認して下さい(談話会とはIDが異なります)。講義資料に関する classroom の情報についても同様です。</p>